

イベントひろば概略設計

平成 2 7 年 3 月

日 進 市

目 次

1 . 業務目的	1
2 . 与条件の細部検討	2
3 . 設計コンセプトの検討	6
4 . 諸施設の検討及び設定	10
5 . 概略設計図の作成	17
6 . 概算工事費の算出	20
7 . ワーキンググループの開催支援	24

1. 業務目的

平成 25 年度に実施した「市役所周辺地域整備計画実現化調査」において市役所周辺地域のまちづくりビジョンを策定しました。

本業務は、市役所周辺地区のまちづくり将来像である「にぎわい交流ひろば」のうち、「イベントひろば」の具体化の実現に向けて、今後予定しているワークショップ等にはかる概略設計を作成することを目的とします。



にぎわい交流ひろば配置イメージ図

2 . 与条件の細部検討

2-1 敷地条件

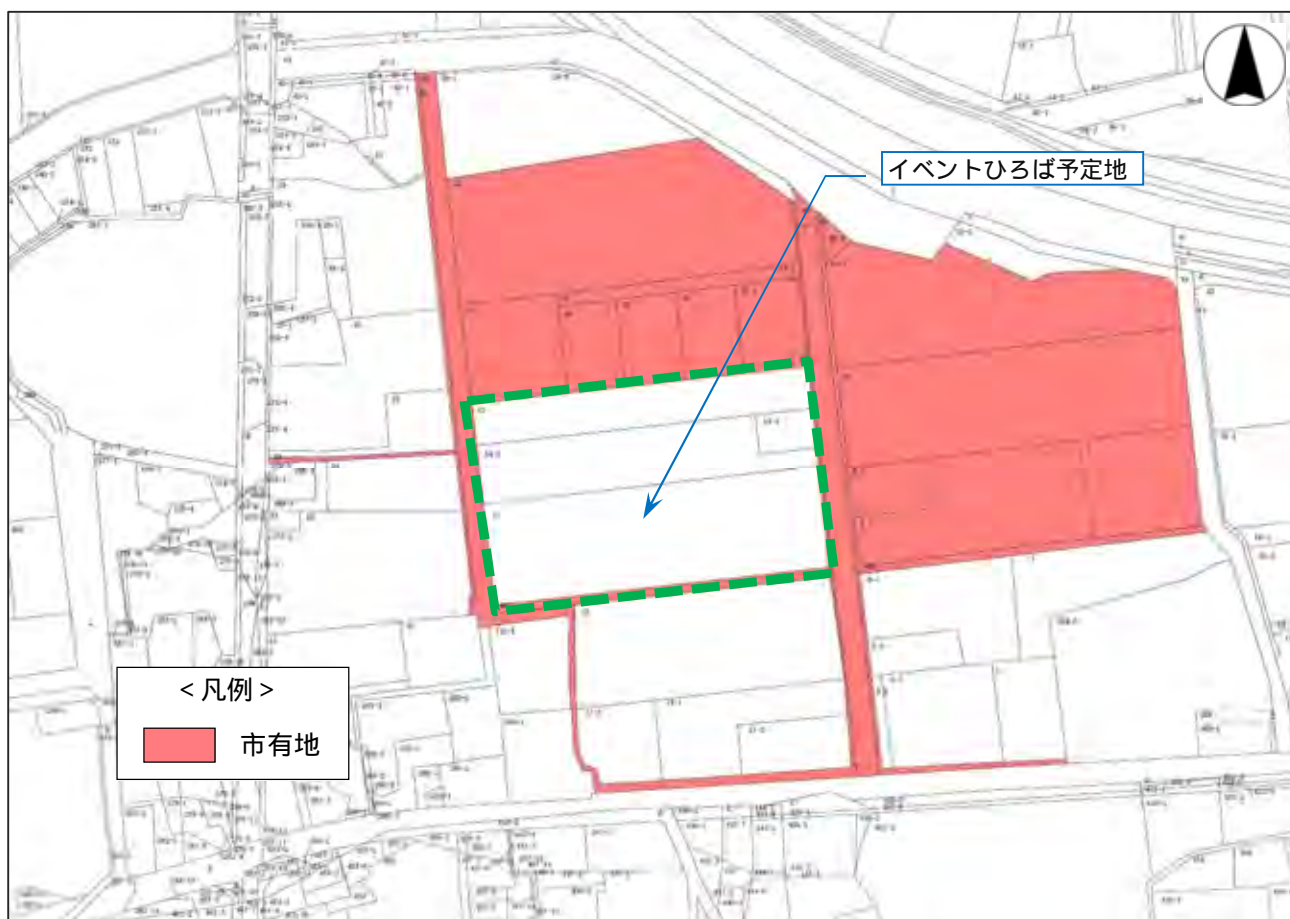
イベントひろばの敷地形状は約 6,000 m²の長方形となっている。

敷地東側は市道を隔てて図書館のエンタランスに面している。

敷地北側は農地となっており、中央の平場に対して約 1.2m 高くなっている。

敷地西側境界には用水路が設けられており、中央の平場から約 1.3m 下がって天白川に向かって流れている。(P3 敷地条件図参照)

イベントひろばの周辺は、以下のように市有地で囲まれている。



イベントひろば周辺の市有地

敷地条件図



写真



写真



写真



S=1:1000



写真



写真



写真

2-2 動線計画

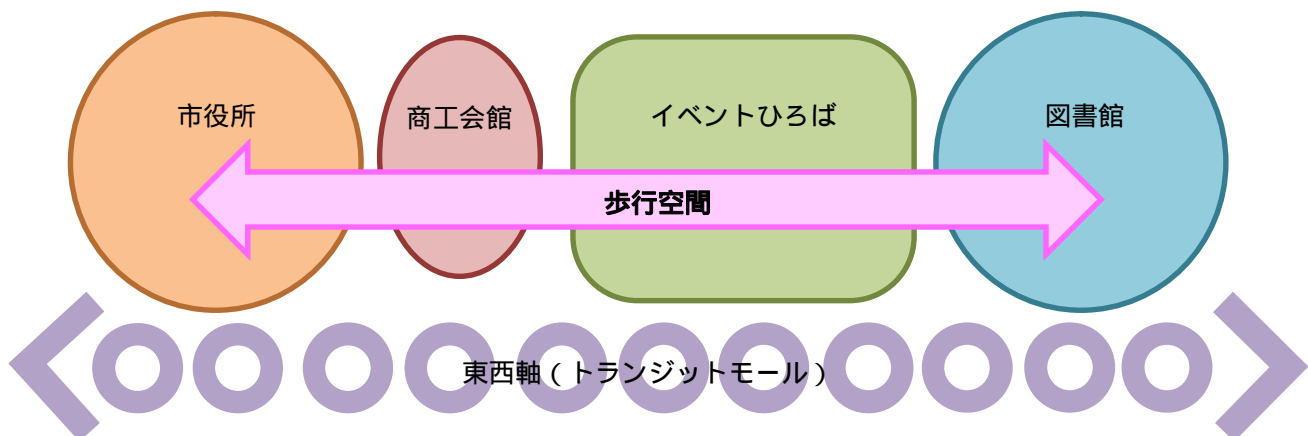
【歩行空間】

市役所とイベントひろばを結び、両施設の利用者が安全・快適に移動できる空間を確保する。誰もが安全・快適に通行できるように、バリアフリーに配慮した整備を進める。

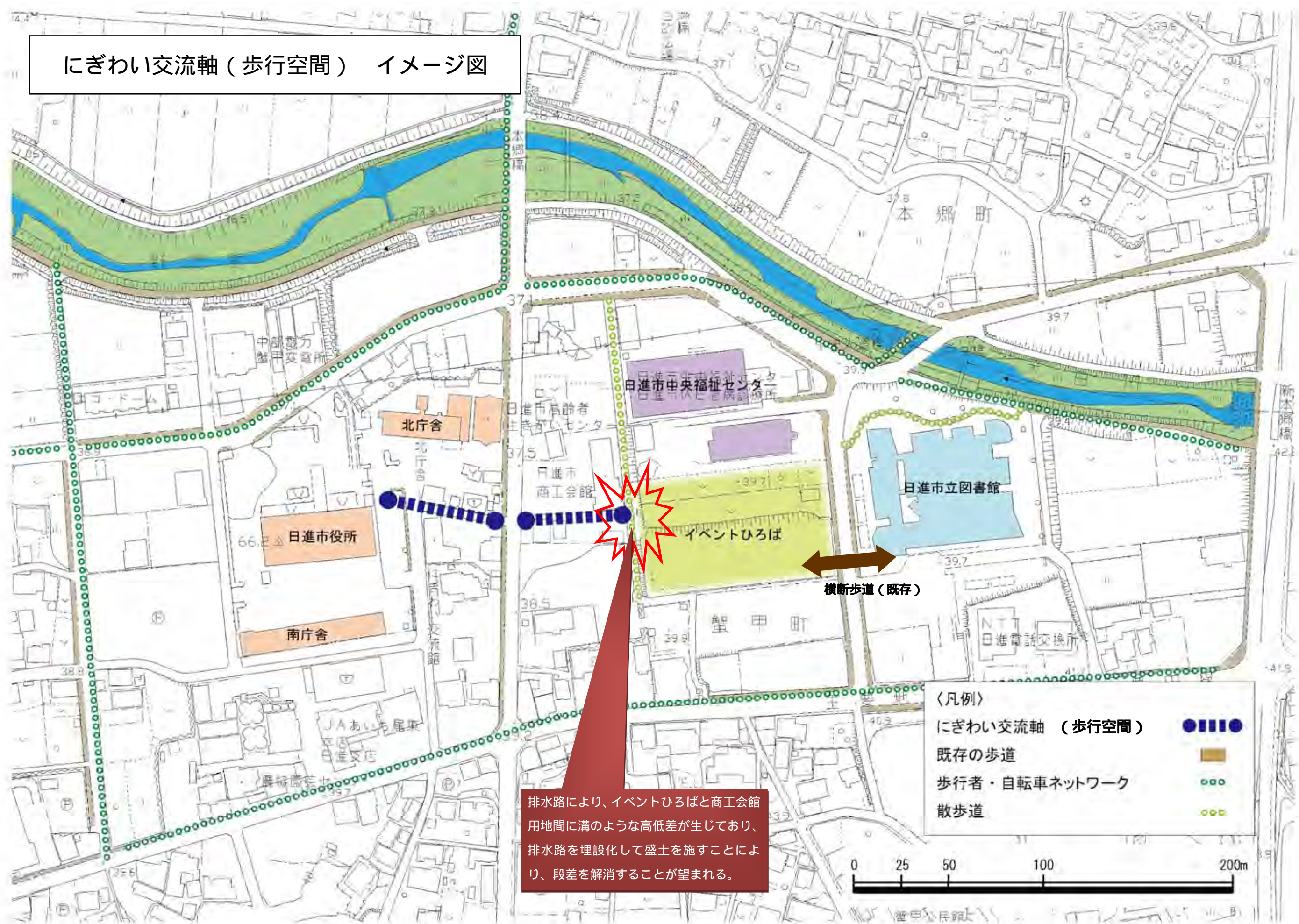
上記を前提条件とした場合、以下のルート設定や取組みが考えられます。

- にぎわい交流軸として検討している東西軸(トランジットモール)の実現には今後も様々な調整に時間を要するため、それに代わる市役所とイベントひろばを結ぶ歩行空間が必要であり、商工会館の敷地付近を横断させて、安全な歩行空間を確保するものとします。(歩行空間の概ねの位置については、別途調査の「市役所周辺地域整備計画課題整理調査」報告書を参照)
- なお、商工会館とイベントひろばの間を通過している排水路が高低差を生み出しているため、排水路を埋設化して盛土を施すことより段差を解消することが必要となります。

歩行者空間模式図



にぎわい交流軸（歩行空間） イメージ図



排水路により、イベントひろばと商工会館用地間に溝のような高低差が生じており、排水路を埋設化して盛土を施すことにより、段差を解消することが望まれる。

- 〈凡例〉
- にぎわい交流軸（歩行空間） ●■■●
 - 既存の歩道 ■
 - 歩行者・自転車ネットワーク ●●●
 - 散歩道 ●●●

3. 設計コンセプトの検討

3-1 基本計画の基本方針

平成 25 年度に策定した「にぎわい交流ひろば・交流軸基本計画」では、以下の基本方針が掲げられています。

基本方針の設定

市役所ゾーンと図書館ゾーンの中央に、多目的に利用できるイベントひろばを確保し、現在、市役所周辺で開催されている“にっしん夢まつり”等の開催場所として活用します。また、平常時は図書館利用者の憩いの場、親子連れの遊びの場として利用できる空間を確保します。

導入機能の検討

【利用者層】

イベントを行っていない平常時については、総合計画推進部会（第 4 部会）（以下、「部会」とする。）および JA あいち尾東（以下「JA」とする。）日進市商工会（以下、「商工会」とする。）愛知中央青年会議所（以下、「JC」とする。）との意見交換会で多くの意見があった“親子連れ、お年寄り”をターゲットにした空間配置の確保や導入施設を選定します。

市役所周辺には、子供を安全に遊ばせる場所や、子供とお年寄りが一緒に過ごせる場所が不足しているため“親子連れ、お年寄り”が利用できる空間を確保することで、多世代の利用でにぎわうひろばの形成が期待されます。

【ひろば】

イベントひろばについては、JA、商工会、JCとの意見交換会で多数の意見が挙げられた、ゆっくりくつろげて、自然が多く感じられる“広々とした芝生ひろば”とします。

“広々とした芝生ひろば”とすることで、様々な規模のイベントに対して柔軟に対応できるとともに、図書館の前庭のような連続性のある空間の確保と緑豊かで良好な景観形成が図られることが期待されます。

【屋根付ひろば】

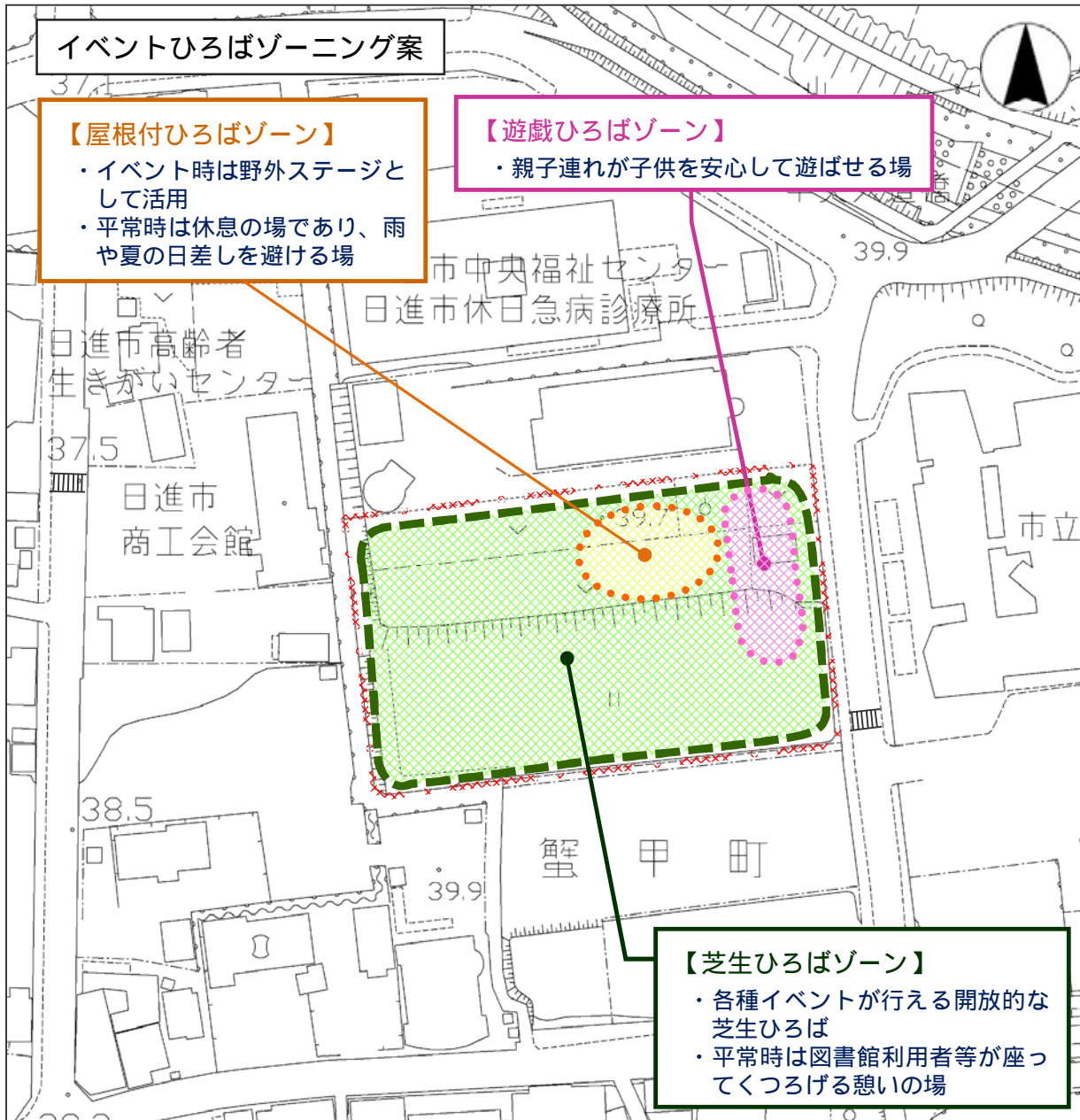
JA、商工会、JCとの意見交換会で、雨天時の利用に配慮して屋根が欲しいとの意見があったとともに、イベント時に対応して野外ステージがあると良いとの意見があったことから、双方の要望に答えられる“屋根付ひろば”を導入することが考えられます。

“屋根付ひろば”の導入により、イベントが行いやすくなって市民主体のイベント開催が促されるとともに、雨天時や真夏日でも快適に過ごせる場所を提供することにより、年間を通じて市民に利用されることが期待されます。

ゾーニングの検討

基本方針に基づいてひろば候補地を【芝生ひろばゾーン】、【屋根付ひろばゾーン】、【遊戯ひろばゾーン】の3つにゾーニングを行います。

空間構成としては、候補地全体が【芝生ひろばゾーン】であり、その中にスポット的に【屋根付ひろばゾーン】、【遊戯ひろばゾーン】機能が付加されているイメージとします。



3-2 整備テーマ

概略設計比較案の作成にあたり、整備テーマや導入施設のアイデアなどについて、庁内ワーキンググループの意見を聴衆し、それを踏まえて整備テーマの選定を行うものとします。

整備テーマについての意見

整備テーマ	選定理由
のんびり集い憩いのあるみどりのイベントひろば	普段はのんびりくつろぐことができ、イベント等の際には集い憩うことができるひろば
「憩いと潤い」「太陽ガス灯を用いたノスタルジックを感じながらも先進エコ防災公園」	
子供たちが安全に走りまわれ、大人も健康維持や芸術を鑑賞できるイベント広場	老若男女全てに関心を持つ事ができる
イベント広場という名前からもイベントができる形態でなければならない	イベントの主会場として利用とする想定ならば、ステージや遊具はない方がよい
図書館等公共施設利用者の憩いの場	公共施設利用者の憩いの場であるならば、屋根付きステージ兼休憩所や遊具は有効
開放感あふれる原っぱのイベントひろば	安全・安心のまちづくり、道路から死角のない公園
にぎわいの連続を生む憩い空間	憩いを求めて人が自然と集まるような空間を創ることをテーマとすることで、市の交流拠点としての機能を有する広場
「つなぐ」。公共空間をつなぐ空間。公共空間の質と芝生広場のオープンさを両立させる	メインターゲットは図書館利用層である。イベント用ステージ等は、思い切って削除し、人が集い、くつろぎ、遊ぶオープンスペースを基調とする
「都市空間の居間」。公共的施設が集う都市的空間の中で、人が集い、四季の流れ、ゆったりとした時間の流れの中で過ごすことが出来る場所	メインターゲットは図書館利用層である。現図書館のコンセプトは「滞在型」。同じようなコンセプトを抱くことで、調和の取れた空間となる
親子および若者が集うひろば	親子連れが一日過ごせる施設、学生が多いため、若者も利用できる施設
にぎわい交流を目的としたイベントひろば	イベント広場として使うことを考えれば、出来るだけ広場の面積を取れたほうが良い 東西軸がどうなるかはっきりしていないので、施設が一番少ないものが良い
遊び場のあるイベントひろば	親子連れの利用にとっては、遊具があった方が良い。ただ、イベント時は活用スペースが少なくなると不便
日進市のシンボルとなるひろば	市役所庁舎から眺められることを活かし、日進市を連想したり、PRできる施設を導入して、シンボリックなひろばとする

庁内ワーキンググループ意見の整理

【共通項目】

- ・市役所と図書館のつなぎ、市民が集える交流の場

【意見の異なる項目】

- ・メインターゲットを図書館利用者層とする場合は、憩いの場としてくつろげる施設や、親子連れや高齢者が利用できる施設の導入が考えられる。
- ・夢まつりなどの大規模イベントの主会場とする場合は、広々としたひろばの確保を優先すべきである。
- ・日進市を連想したり、PRできるようなシンボリックなひろばも考えられる。

イベントひろばの整備テーマ案の選定

比較案	整備テーマ案
A 案	<p>【柔軟に利用できる全天候型多目的ひろば】</p> <p>《特徴》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの内容によって、野外ステージ(仮設)を自由な場所に設置が可能 ・図書館と一体感のあるエントランス空間と移動販売車駐車スペースの確保 <p>《問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画公園とする場合は、建ぺい率(特例最大 12%)の制限が生じる
B 案	<p>【図書館のリビングのようなひろば】</p> <p>《特徴》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子連れが利用できる遊戯ひろばを東側、イベントひろばを西側に確保 ・図書館と一体感のあるエントランス空間と移動販売車駐車スペースの確保 <p>《問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの規模は、野外ステージに大きさに合わせる必要がある
C 案	<p>【日進の地形を模したシンボルひろば】</p> <p>《特徴》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天白川と岩崎川、東部丘陵等の日進の地形を模した庭園的なひろば ・幕の内弁当のような、様々なシチュエーションを楽しめる ・移動販売車駐車スペースの確保 <p>《問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地が細分化されるとともに、施設の追加や模様替え等が困難になる

4 . 諸施設の検討及び設定

4-1 導入施設の検討

どのようなイベントひろばでも、共通して導入するのが望まれる施設と、前頁の整備テーマに沿った特徴的な導入施設の事例を以下に紹介します。

【イベントひろば共通導入施設】



移動販売車の例

現況でも行われている図書館利用者をターゲットにした民間事業者の路上販売は、にぎわいづくりに有効な取組みであるため、イベントひろば内に移動販売車の駐車スペースの確保が望まれます。



芝生ひろばの例

芝生ひろばは、イベントや簡単な運動等の動的レクリエーション利用に加えて、ピクニックや休憩等の静的レクリエーション利用等の様々なニーズに応えられるため、導入することが必須の施設といえます。



四季を感じる植栽の例

本市は非常に緑豊かな都市であり、それに呼応した潤いのあるイベントひろばとするため、四季や郷土を感じる樹種による緑化が望まれます。

【A案の導入施設（柔軟に利用できる全天候型多目的ひろば）】



屋根付ひろばの例

屋根付ひろばは、雨天や日差し
の強い日でも快適に利用でき
るとともに、災害時には防災施設等
様々な用途で活用することがで
きる多目的施設であり、規模が大
きいほど自由度が増します。



人工芝の例

屋根付ひろばの地表部は、天然
芝と同様に座ったり、走り回っ
たりできるクッション性の舗装が
望まれ、芝生ひろばとの連続性を
考慮すると砂入り人工芝で覆う
ことが考えられます。



芝生スタンドの例

高低差のある地形を活かして、
野外ステージの観客席又は仮設
ステージ設営場所としても活用
できる芝生スタンドを導入する
ことが考えられます。

【B案の導入施設（図書館のリビングのようなひろば）】



野外ステージ兼休憩施設の例

市民が自由に利用できる中規模の常設野外ステージを設置する。平常時は休憩施設としても利用できるように、屋根のある構造にすることが望めます。



エントランスひろばの例

図書館利用者が屋外で読書や飲食ができる居間のように落ち着け・くつろげる広場を図書館の西側に設けるものとします。



遊戯ひろばの例

親子連れの図書館利用者が外でも遊べるように、遊戯ひろばを設けることが考えられます。

幅広い年齢層の子ども達が遊べるように児童用と幼児用遊具を設置することが望めます。

【C案の導入施設（日進の地形を模したシンボルひろば）】



扇型野外ステージの例

扇型の野外ステージとすることにより、ステージに視線が集まる形態になるとともに、ステージと観客席が一体的なデザインになり、シンボリック性が高まります。



地形を模した園地の例

日進市の地形を模した庭園としながら、園地内で座ったりできるようにすることで、「観る」だけでなく、「にぎわいを育む」「使える」庭園とすることが望まれます。



シンボルゲートの例

岩崎川と天白川が合流する場所は、生態系や川の表情が豊かなビューポイントとなっており、その心象風景を川の形状を模した園路の交差点とシンボルゲートで表現する演出が考えられます。

4-2 建築物の開発許可について

開発許可不要の行為

- ・市街化調整区域で開発行為を行う場合は、開発行為の許可を受ける必要がありますが、建築物単体では開発行為が許可されないと考えられます。
- ・ただし、駅舎その他の鉄道の施設、図書館、公民館、変電所その他これらに類する公益上必要な建築物のうち開発区域及びその周辺の地域における適正かつ合理的な土地利用及び環境の保全を図る上で支障がないものとして政令で定める建築物の建築の用に供する目的で行う開発行為については、開発許可が不要とされています。(都市計画法第29条第1項)
- ・屋根付ひろばを開発許可が不要な公益施設として位置づけられそうな施設は「都市公園法の公園施設」と「地方自治法の公の施設」の2つが考えられます。

法第29条第1項第3号に定める施設		×印は該当しない例			
法令	号	公益施設	具体例	根拠法令	
法第29条第1項	3	駅舎その他の鉄道施設	駅舎、検車場、車庫、信号所、発電所、変電所、保線係員詰所 ×民衆駅、バス施設	鉄道事業法、軌道法	
		公民館	×集落設置の準公民館一法34-1	社会教育法	
		変電所	中電の設置するもの ×企業独自のもの	電気事業法	
令	1	道路法の道路、道路運送法の一般自動車道及び専用自動車道の施設	道路管理者の設ける駐車場、料金徴収所 ×サービスエリア内の売店	道路法、道路運送法	
	2	河川法の河川施設	河川管理事務所、ダム、水門、せき	河川法	
	3	都市公園法の公園施設	休憩所、野営場、野球場、運動場、プール、植物園、音楽堂、売店、飲食店、管理事務所	都市公園法	
	4	鉄道事業法の索道及び軌道法の軌道又は無軌条電車の事業施設	停車場、信号所、車庫、詰所、車両等の修理場、機械等の保管倉庫	鉄道事業法、軌道法	
	5	石油パイプライン事業法の事業用施設	石油輸送施設、タンク、圧送機	石油パイプライン事業法	
	第21条	6	道路運送法の一般乗合旅客自動車運送事業用施設	車庫、整備工場、バス停留所、待合所	道路運送法
			貨物自動車運送事業法の一般貨物自動車運送事業（特別積合せ貨物運送をするものに限る）用施設 自動車ターミナル法の一般自動車ターミナル施設	営業所、荷扱所、積卸施設 一般自動車ターミナル、管理事務所 ×貨切バスは別（定期路線バスのみ）	貨物自動車運送事業法 自動車ターミナル法
条	7	港湾法の港湾施設 漁港漁場整備法の漁港施設	荷さばき施設、旅客施設（乗降場、待合所、手荷物取扱所）、保管施設（倉庫、危険物置場、貯油施設）、厚生施設（船のり、労務者の休泊所、診療所）、廃油施設、港湾浄化施設、管理施設、漁船修理場、漁船漁具保全施設	港湾法 漁港漁場整備法	

法令	号	公 益 施 設	具 体 例	根 拠 法 令
令	19	職業能力開発促進法の公共職業能力開発施設	国、地方公共団体、(獨)高齢・障害・求職者雇用支援機構が設置する職業能力開発校、職業能力開発短期大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発促進センター、障害者職業能力開発校 ×事業内職業訓練所（共同職業訓練所）	職業能力開発促進法
	20	墓地埋葬等に関する法律の火葬場	火葬場（位置について建築基準法第51条の制限あり）	墓地、埋葬等に関する法律
	21	と畜場法のと畜場、化製場等に関する法律の化製場、死亡獣畜取扱場	とさつ解体施設 化製場、死亡獣畜取扱場 ×魚貝類及び鳥類の処理場	と畜場法 化製場等に関する法律
	22	廃棄物の処理及び清掃に関する法律の処理施設 浄化槽法第2条第1号に規定する浄化槽である建築物	市町村が設置する公衆便所、一般廃棄物処理施設（屎尿処理施設又はごみ処理施設） ×産業廃棄物処理施設	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 浄化槽法
	23	卸売市場法の卸売市場施設	中央卸売市場、中央卸売市場以外の卸売市場で規模が330㎡以上の青果物卸売市場、200㎡以上の水産物卸売市場、150㎡以上の肉類卸売市場、200㎡以上の花き卸売市場、市町村が設置する市場	卸売市場法
	24	自然公園法の公園事業施設	宿舎、避難小屋、休憩所、案内所、公衆便所、救急施設、博物館、水族館、動物園等の公園事業の用に供する施設	自然公園法
	25	住宅地区改良法の住宅地区改良事業施設	改良地区の整備及び改良住宅	住宅地区改良法
21	26	国、都道府県、市町村、市町村がその組織に加わっている一部組合若しくは広域連合又は市町村が設置団体である地方開発事業団	研究所、試験所、直接事務又は事業の用に供する施設 ×学校教育法の学校・専修学校・各種学校 ×社会福祉法の社会福祉施設 ×更生保護事業法の更生事業施設 ×医療法の病院・診療所・助産所 ×多数の者の利用に供する庁舎（国の本府省又は本府省の外局の本庁舎・国の地方支分部局の本庁舎、都道府県庁・支庁・地方事務所、市役所又は町村役場の本庁舎、警視庁又は道府県警察本部の本庁舎） ×宿舎（職務上、常駐を必要とする職員又は職務上その勤務地に近接する場所に居住する必要がある職員のための宿舎を除いたもの）	地方自治法
条				

根拠法による条件

- ・ 下記に示す通り、「都市公園法の公園施設」で屋根付きひろばを建設する場合は、建ぺい率を都市公園法で定める特例値の12%までにする必要がある。
- ・ また、「地方自治法の公の施設」として建設する場合は、公の施設の設置及びその管理に関する事項を条例に定める必要がある。

【屋根付きひろばの根拠法による条件】

根拠法令	公益施設	建設するための条件
都市公園法	公園施設	建ぺい率を特例値の12%までにする
地方自治法	公の施設	設置及びその管理に関する事項を条例に定める

公園施設の設置基準及び許容面積の特例

公園施設（建築物）		建ぺい率（参酌基準）
建築物		2 %以内
特 例	休養施設、運動施設、教養施設、備蓄倉庫、災害応急対策に必要な施設	+ 10 %以内
	休養施設、教養施設のうち ・ 文化財保護法の規定による国宝、重要文化財などの施設 ・ 景観法の規定による景観重要建造物	+ 20 %以内
	屋根付広場、壁を有しない雨天用運動場その他の高い開放性を有する建築物など	+ 10 %以内
	仮設公園施設	+ 2 %以内

地方自治法の公の施設の設置基準

（公の施設）

第二百四十四条 普通地方公共団体は、住民の福祉を増進する目的をもつてその利用に供するための施設（これを公の施設という。）を設けるものとする。

2 普通地方公共団体（次条第三項に規定する指定管理者を含む。次項において同じ。）は、正当な理由がない限り、住民が公の施設を利用することを拒んではならない。

3 普通地方公共団体は、住民が公の施設を利用することについて、不当な差別的取扱いをしてはならない。

（公の施設の設置、管理及び廃止）

第二百四十四条の二 普通地方公共団体は、法律又はこれに基づく政令に特別の定めがあるものを除くほか、公の施設の設置及びその管理に関する事項は、条例でこれを定めなければならない。

イベントひろば A案

テーマ：柔軟に利用できる全天候型多目的ひろば



イベントひろば B案

テーマ：図書館のリビングのようなひろば

S=1:1000

スロープ(i=5.0%)

シンボルツリー
ベンチ

遊戯ひろば

移動販売車駐車スペース

サークルベンチ

野外ステージ

シンボルツリー

エントランスひろば

芝生ひろば

0 10 20 40 60 80 100m

【計画断面図 S=1:500】



イベントひろば C案

テーマ：日進の地形を模したシンボルひろば

S=1:1000

スロープ(i=5.0%)

遊戯ひろば

ゲートモニュメント

東屋(岩崎城)

園路(岩崎川)

野外ステージ

築山(東部丘陵)

移動販売車駐車スペース

エントランスひろば

シンボルツリー

園路(天白川)

ベンチ

芝生ひろば

階段ひろば

【計画断面図 S=1:500】



0 10 20 40 60 80 100m

6 . 概算工事費の算出

概略設計図に基づき、概算の工事費を算出する。

概算工事費まとめ

計画案	概算工事費	1 m ² 当り工事費
A 案	土木工事費 138,600,000 円	42,800 円 / m ²
	建築工事費 148,200,000 円	
	合 計 286,800,000 円	
B 案	土木工事費 105,200,000 円	19,200 円 / m ²
	建築工事費 23,400,000 円	
	合 計 128,600,000 円	
C 案	土木工事費 128,900,000 円	25,400 円 / m ²
	建築工事費 41,000,000 円	
	合 計 169,900,000 円	

イベントひろばA案 概算工事費

工事費 286,782,300 円(経費込み)
 面積 6,700 m²(西側水路敷含む)
 m²単価 42,803 円/m²(経費込み)

工事区分	工種	種別	仕様	単位	数量	単価	金額	備考	
基盤整備	敷地造成工	掘削工		m ³	3,600	800	2,880,000	3,000 × 1.2	
		整地工		m ²	6,700	300	2,010,000		
		残土処理		m ³	2,800	1,300	3,640,000		
		擁壁工	L型擁壁	m	70	40,000	2,800,000	H=1.2敷地北側	
植 栽	植栽工	高木植栽工	C=0.21	本	24	50,000	1,200,000	二脚支柱	
		低木植栽工	低木	株	1,500	900	1,350,000	4株/m ²	
		張り芝工		m ²	2,800	1,400	3,920,000	ベタ貼り	
施設整備	給水整備工	水洗類取り付け工	散水栓	基	2	28,000	56,000		
			止水栓	基	2	15,000	30,000		
		給水管路工	給水管	m	100	1,500	150,000	13 土工含む	
			引込み工	箇所	1	200,000	200,000		
		水飲み場工		基	1	400,000	400,000		
	雨水排水整備工	皿型側溝工		m	280	15,000	4,200,000		
		集水桝		箇所	9	37,000	333,000	1箇所/30m	
		浸透管		m	160	2,000	320,000	@20	
		函渠工	400 × 400	m	90	30,000	2,700,000	西側水路BOX化	
	電気整備工	照明設備工	照明灯	基	6	450,000	2,700,000	LED H=4.5	
		引込み分電盤工		基	1	1,000,000	1,000,000		
		時計工	ソーラー式 両面	基	1	600,000	600,000		
	園路広場整備工	平板ブロック舗装		m ²	1,200	10,000	12,000,000	車乗入れ対応	
		脱色アスファルト舗装		m ²	700	7,000	4,900,000		
		砂入り人工芝		m ²	1,500	18,000	27,000,000		
		地先境界ブロック		m	400	3,500	1,400,000		
	遊戯施設整備工	遊具組立設置工			基			0	
					基			0	
	サービス施設整備工	ベンチ・テーブル工	サークルベンチ		基	4	920,000	3,680,000	再生木材
			サイン工	園名石	基	1	700,000	700,000	自然石
				案内板	基	1	1,000,000	1,000,000	印刷費込み
	管理施設整備工	車止め工	車止め		基	5	70,000	350,000	可動式
直接工事費計						81,519,000			
諸経費	70%					57,063,300			
小 計						138,582,300			
建築工事	建築施設組立設置工	屋根付広場		m ²	760	150,000	114,000,000		
		諸経費		式	1		34,200,000	30%	
小 計							148,200,000		
工事費							286,782,300		

イベントひろばB案 概算工事費

工事費 128,607,900 円(経費込み)
 面積 6,700 m²(西側水路敷含む)
 m²単価 19,195 円/m²(経費込み)

工事区分	工種	種別	仕様	単位	数量	単価	金額	備考	
基盤整備	敷地造成工	掘削工		m ³	3,600	800	2,880,000	3,000 × 1.2	
		整地工		m ²	6,700	300	2,010,000		
		残土処理		m ³	2,800	1,300	3,640,000		
		擁壁工	L型擁壁	m	70	40,000	2,800,000	H=1.2敷地北側	
植 栽	植栽工	高木植栽工	C=0.21	本	22	50,000	1,100,000	二脚支柱	
		低木植栽工	低木	株	1,500	900	1,350,000	4株/m ²	
		張り芝工		m ²	3,800	1,400	5,320,000	ベタ貼り	
施設整備	給水整備工	水洗類取り付け工	散水栓	基	2	28,000	56,000		
			止水栓	基	2	15,000	30,000		
		給水管路工	給水管	m	100	1,500	150,000	13 土工含む	
			引込み工	箇所	1	200,000	200,000		
		水飲み場工		基	1	400,000	400,000		
	雨水排水整備工	皿型側溝工		m	230	15,000	3,450,000		
		集水桝		箇所	8	37,000	296,000	1箇所/30m	
		浸透管		m	160	2,000	320,000	@20	
		函渠工	400 × 400	m	90	30,000	2,700,000	西側水路BOX化	
	電気整備工	照明設備工	照明灯	基	6	450,000	2,700,000	LED H=4.5	
		引込み分電盤工		基	1	1,000,000	1,000,000		
		時計工	ソーラー式 両面	基	1	600,000	600,000		
	園路広場整備工	平板ブロック舗装		m ²	1,100	10,000	11,000,000	車乗入れ対応	
		脱色アスファルト舗装		m ²	800	7,000	5,600,000		
		土舗装		m ²	200	2,100	420,000		
		擬石階段		m ²	20	37,000	740,000		
		地先境界ブロック		m	430	3,500	1,505,000		
	遊戯施設整備工	遊具組立設置工	コンビネーション遊具		基	1	3,500,000	3,500,000	
			小型遊具		基	4	200,000	800,000	
	サービス施設整備工	ベンチ・テーブル工	サークルベンチ		基	4	920,000	3,680,000	再生木材
			ロングベンチ		基	3	530,000	1,590,000	
		サイン工	園名石		基	1	700,000	700,000	自然石
			案内板		基	1	1,000,000	1,000,000	印刷費込み
管理施設整備工	車止め工	車止め	基	5	70,000	350,000	可動式		
直接工事費計						61,887,000			
諸経費	70%					43,320,900			
小 計						105,207,900			
建築工事	建築施設組立設置工	野外ステージ		m ²	120	150,000	18,000,000		
		諸経費		式	1		5,400,000	30%	
小 計						23,400,000			
工事費						128,607,900			

イベントひろばC案 概算工事費

工事費 169,888,200 円(経費込み)
 面積 6,700 m²(西側水路敷含む)
 m²単価 25,356 円/m²(経費込み)

工事区分	工種	種別	仕様	単位	数量	単価	金額	備考	
基盤整備	敷地造成工	掘削工		m ³	5,500	800	4,400,000		
		法面整形工		m ²	6,700	600	4,020,000		
		残土処理		m ³	3,900	1,300	5,070,000		
植 栽	植栽工	高木植栽工	C=0.21	本	25	50,000	1,250,000	二脚支柱	
		低木植栽工	低木	株	1,500	900	1,350,000	4株/m ²	
		張り芝工		m ²	3,000	1,400	4,200,000	ベタ貼り	
施設整備	給水整備工	水洗類取り付け工	散水栓	基	2	28,000	56,000		
			止水栓	基	2	15,000	30,000		
		給水管路工	給水管	m	100	1,500	150,000	13 土工含む	
			引込み工	箇所	1	200,000	200,000		
		水飲み場工		基	1	400,000	400,000		
	雨水排水整備工	皿型側溝工		m	330	15,000	4,950,000		
		集水柵		箇所	11	37,000	407,000	1箇所/30m	
		函渠工	400×400	m	90	30,000	2,700,000	西側水路BOX化	
	電気整備工	照明設備工	照明灯	基	6	450,000	2,700,000	LED H=4.5	
			引込み分電盤工	基	1	1,000,000	1,000,000		
			時計工	ソーラー式 両面	基	1	600,000	600,000	
	園路広場整備工	平板ブロック舗装			m ²	1,100	10,000	11,000,000	車乗入れ対応
			脱色アスファルト舗装		m ²	1,400	7,000	9,800,000	
			土舗装		m ²	430	2,100	903,000	
			地先境界ブロック		m	580	3,500	2,030,000	
			階段スタンド		m	140	35,000	4,900,000	
	遊戯施設整備工	遊具組立設置工	コンビネーション遊具	基	1	3,500,000	3,500,000		
			小型遊具	基	4	200,000	800,000		
	サービス施設整備工	ベンチ・テーブル工	ベンチ	基	2	220,000	440,000	再生木材	
			ロングベンチ	基	3	530,000	1,590,000		
			東 屋	基	1	350,000	350,000		
			サイン工	園名石	基	1	700,000	700,000	自然石
			案内板	基	1	1,000,000	1,000,000	印刷費込み	
	管理施設整備工	車止め工	車止め	基	5	70,000	350,000	可動式	
	修景施設整備工	モニュメント工	モニュメント	基	1	5,000,000	5,000,000		
	直接工事費計						75,846,000		
	諸経費	70%					53,092,200		
小 計						128,938,200			
建築工事	建築施設組立設置工	野外ステージ		m ²	210	150,000	31,500,000		
		諸経費		式	1		9,450,000	30%	
小 計						40,950,000			
工事費						169,888,200			

7. ワーキンググループの開催支援

下記の通り、市役所周辺地域整備計画実現化ワーキンググループを開催し、イベントひろばの整備テーマや概略設計図について意見交換を行いました。

ワーキンググループ開催日と議題

	開催日時	WG議題	イベントひろば関連
第1回	平成26年7月7日	(1)市役所周辺地域整備計画について (2)市役所周辺地域整備計画実現化ワーキンググループについて (3)各取り組みメニューの整理・進捗管理について (4)今後のスケジュールについて	
第2回	平成26年9月25日	(1)第1回愛知県職員市町村サポーター会議の意見・質問等について (2)市役所周辺地域整備計画のあり方・方向性の確認等について	
第3回	平成26年11月12日	(1)第2回愛知県職員市町村サポーター会議の意見・質問等について (2)にぎわい交流ひろばの方針確認	(1) にぎわい交流ひろば計画を進める上での課題
第4回	平成26年12月22日	(1)にぎわい交流軸（東西軸）の計画（案）について	
第5回	平成27年1月29日	(1)にぎわい交流軸（東西軸）の計画（案）について	(1) イベントひろばの整備テーマの選定
第6回	平成27年2月26日	(1)にぎわい交流軸（散歩道）の計画（案）について	(1) イベントひろばの概略設計図の確認

ワーキンググループ意見シート

項 目	意 見
イベントひろばの整備 テーマ	例)のんびり集い憩いのあるみどりのイベントひろば
テーマの選定理由	普段はのんびりくつろぐことができ、イベント等の際には集い憩うことができるひろばを想定
イベント時に欲しい施設	出展ブース(テント等)、追加照明
平常時に欲しい施設	屋根付きひろば、階段スタンド、水栓(水飲み)、照明、トイレ、複合遊具、健康に配慮した設備、車椅子や乳幼児対応設備、日よけのあるベンチ
市のシンボルとするためのアイデア	設備や看板等に市のシンボルマークを入れる。 四季を楽しめるような植物(桜など)を植える。
その他の意見	名称の市民公募やネーミングライツを検討してはどうか。 PFIなど民間の活力を利用した整備、維持管理を検討してはどうか。 芝生の場合、イベントが制約されないか。

項 目	意 見
イベントひろばの整備 テーマ	「憩いと潤い」「太陽ガス灯を用いたノスタルジックを感じながらも先進エコ防災公園」などが考えられるが、基本設計における業者選定においてプロポーザル方式を導入し、基本構想にもとづき、かつ将来を見据えた実現可能なアイデアをプレゼンさせることにより優れた民間提案力を競争させ活用し、住民の合意形成を図った上で本ひろばの整備テーマを決定すべきと考える。
テーマの選定理由	同上
イベント時に欲しい施設	プレゼンにより提案させ、実現可能性を考慮しつつ取捨選択を市職員や住民が行う。
平常時に欲しい施設	同上
市のシンボルとするためのアイデア	基本的に同上であるが、公園の愛称を公募するなどはよく執られている手法ではないかと思う。「エコで賑わうまちづくり特区」の指定により図書館を含め全国的に先駆けた環境エコモデル地区とするなど行政の本気度も必要ではなからうか。
その他の意見	基本構想でいう「防災ひろば」を具体実現化すべく防災機能をも併せもたせてほしい。(今現在の基本構想のゾーニング位置では実現不可能もしくは数十年先の話になってしまうため) 具体的には、 耐震性貯水槽整備→約5000万+維持管理費 マンホールトイレ設置→約300万(維持管理費なし) 地震災害時緊急一時避難場所指定→看板代のみ そのほか、大雨時の調整池としての機能を併せ持つ、防災消防イベントひろばとしての活用なども考えられなくはないが、いままでの税金の垂れ流しと無駄な労力消費を取り戻すべく現実的にかつ実現可能なアイデアを優れた民間力を活用して提案させるべきである。

項 目	意 見
イベントひろばの整備 テーマ	子供たちが安全に走りまわれ、大人も健康維持や芸術を鑑賞できるイベント広場。
テーマの選定理由	老若男女全てに関心を持つ事ができる。
イベント時に欲しい施設	イベントによってはステージ施設 マルシェなどを開く事ができるテント イベント時に広場全体にアナウンスすることができる放送設備
平常時に欲しい施設	ウォーキングができるような周回コース(1週〇〇mと分かるもの) 広い芝生広場 市民が製作した絵画や彫刻などを展示できるスペース
市のシンボルとするためのアイデア	ニッシー他のキャラクター像の設置
その他の意見	夏休みには図書館の利用者が増え平日の利用客駐車場の確保が非常に難しい状態でした。現状では図書館利用客が多い時期や、休日のイベントによっては多数の参加者が見込まれるため、駐車場の確保が必要です。

項 目	意 見
イベントひろばの整備 テーマ	<p>イベント広場という名前からもイベントができる形態でなければならないのではないか。それがこの計画案で成り立つかどうか微妙です。この規模の広場を主会場とした場合で、今につしん夢まつり、市民まつり規模を開催するには小さいと思われます。イベントの主会場として利用とする想定ならば、ステージや遊具はない方がよいと考えます。</p> <p>あくまで、図書館等公共施設利用者の憩いの場であるならば、屋根付きステージ兼休憩所や遊具は有効であると考えます。</p>
テーマの選定理由	
イベント時に欲しい施設	<p>この計画案を基に、イベントに使用した場合に広場をどのように活用できるかどうかを検討してみたが、この広さでは今のイベント規模を継続できないと考えられるため、主会場として利用するのは困難ではないかとの意見が出ました。広場自体に既設のステージや遊具、水遊び場を設け、芝生仕様にする事で、有効利用面積が限られることやそれら施設がまつり開催時には邪魔なものになるなど理由は様々です。現行の祭の形態では屋根付きステージは使用できそうになく、芝生広場は露店等出店者の火気使用が可能であるのか、雨天時に使用できるのかなどがあげられます。あくまでサブ会場若しくは来所者の休憩場所としての利用方法にし、隣接する道路や駐車場をメイン会場として利用した際に連続して使用できるツクリであれば今の計画でも問題はないと思います。まつり開催時に必要な施設となるのは、多くの人が利用できる清潔な公衆トイレと複数の手洗い場とベンチ等椅子が必要であると思います。夜間使用に際し、照明設備で明るさ調節が可能なのがあると便利です。</p> <p>イベントのメイン会場として利用することを考えた場合には、既設の屋根付ステージは中途半端なサイズでなく、大型のものが良い。主催者側だけが雨しのぎができるような施設なら不要。来所者も雨を気にせず楽しめるだけの大きさがほしいです。また、イベントにはスタッフ、来場者等の多量の駐車場が必要です。広場整備だけを見ず、広場を活用した際の周辺道路の改修や駐車場の確保も必要であることを踏まえてもらいたい。</p>
平常時に欲しい施設	<p>平常時は公園機能として使用でき、日陰が多く確保された休憩所があればよい。</p> <p>芝生仕様は、犬や猫のトイレと化す恐れがあり不衛生で立ち寄りなくなる施設になってしまうのではないか。(現状、通路に犬のフン多数目撃)</p>
市のシンボルとするためのアイデア	<p>どうせなら、小さなステージではなく、全天候に対応した場所となるよう、前面屋根(可能であれば開閉式)とし、イベント等で雨天時に悩まされることのないものはどうか。</p> <p>中心には、シンボルツリーや遠方からでも目立つものでも配置し、クリスマスにはイルミネーションを施すなど集まりを演出する場所になったらよいと思います。</p>
その他の意見	<p>単体で計画すると、独立しすぎたものになってしまうため、既存の施設を有効に利用してもらえるような連携及び一体感を演出する計画を作ったらどうか。</p> <p>広場の整備については、北側の施設や南側の駐車場、図書館と一体感のある計画にしてはどうか。</p> <p>駐車場をなくし、広場を最大でとった計画を作ってほしい。</p> <p>遊具はフワフドームだけでよい。</p>

項 目	意 見
イベントひろばの整備 テーマ	A案 開放感あふれる原っぱのイベントひろば
テーマの選定理由	安全・安心のまちづくり 道路から死角のない公園をお願いしたい。
イベント時に欲しい施設	臨時駐車場
平常時に欲しい施設	
市のシンボルとするためのアイデア	ニッシーのすべり台 (イメージとしてはパンダ公園(梅森)のような大きなもの)
その他の意見	既存防犯灯の確保をお願いします。 また、その維持管理について協議願います。

項 目	意 見
イベントひろばの整備 テーマ	にぎわいの連続を生む憩い空間
テーマの選定理由	『にぎわい』と『憩い』は一見すると相反するものであるが、憩いを求めて人が自然と集まるような空間を創ることをテーマとすることで、市の交流拠点としての機能を有する広場となると思われるため。
イベント時に欲しい施設	<ul style="list-style-type: none"> ・倉庫 ・屋根付きステージ、デッキ等
平常時に欲しい施設	<ul style="list-style-type: none"> ・電源や給排水設備 ・トイレ ・ベンチ ・植栽
市のシンボルとするためのアイデア	市シンボルマークをあしらったステージなどを設ける。
その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・人を呼び込み、にぎわいを生むため、移動販売車や朝市など簡易な模擬店などが出せるようなスペースを設けたり、落葉樹の植栽を設けて夏季に木陰を、冬季にはイルミネーションを施すなどの仕掛けも考えられるとよいのでは。

項目	意見
イベントひろばの整備テーマ	<p>「つなぐ」。異なる空間を「つなぐ」。</p> <p>基本構想(計画)に基づくゾーニングと大案とするならば、公共空間をつなぐ空間となる。公共空間の質と芝生広場のオープンさを両立させる、その中に内在させる理念は、限定された人のための設計にならないこと。空間としてオープンでありながらクローズであること、想定される利用方法の面での2面性、2極性を融合させた整備をめざしたい。</p>
テーマの選定理由	<p>6000㎡と限られた敷地に、あれもこれもを詰め込むと、中途半端な空間となる。</p> <p>「人の集い＝にぎわい」とするのであれば、突き詰めるべきは、不要・無駄の削除であり、メインターゲットの具体化である。</p> <p>その中で、同計画の進捗状況を考えれば、メインターゲットは図書館利用層である。そこを中心に活性化させること、その利用者が利用しそうなイベントを想定することを考える。</p>
イベント時に欲しい施設	<p>上記理由より、イベント用ステージなどは、思い切って削除し、人が集い、くつろぎ、遊ぶオープンスペースを基調とし、イベント会場とする際は、イベント開催者が自由設計できるようにすべきではないかと考える。</p>
平常時に欲しい施設	<p>日本には四季がある。その中で開放性のみを突き詰めると、夏季・冬季の利用に不向きになる。図書館利用者がメインとなると想定されるため、木漏れ日がやさしく静かな空間と、広く・明るく・すがすがしい空間。他者の視線が外れる一人空間となれる外向性のスペース、知り合い同士が楽しめる内向性のスペース。</p> <p>常時必要なものは、野方三ッ池公園のように、トイレ(多目的を含む)、管理棟は必要と想定する。子ども連れの家族が、遊び先に選択するような総合遊具の設置を(例:刈谷ハイウェイオアシス)。ただし、空間的な調和を考えて、木を主材料としたものが望ましい。</p>
市のシンボルとするためのアイデア	<p>不要。施設規模が小さいので、中途半端なシンボル(特にモニュメント類)は、不評の対象となるため。</p>
その他の意見	

項 目	意 見
イベントひろばの整備 テーマ	<p>「都市空間の居間」。 家屋における居間は、主に食事を取ったり、一家団欒のための場所となっている。日当りのよい場所にあり、窓が大きく、縁側があるなど外に出られるようになっている。 「にぎわい＝人の集い」を基本コンセプトにおくのであれば、人がどう過ごすかがキーとなる。公共的施設が集う都市的空間の中で、人が集い、式の流、ゆったりとした時間の流れの中で過ごすことが出来る場所。</p>
テーマの選定理由	<p>6000㎡と限られた敷地に、あれもこれもを詰め込むと、中途半端な空間となる。「人の集い＝にぎわい」とするのであれば、突き詰めるべきは、不要・無駄の削除であり、メインターゲットの具体化である。 その中で、同計画の進捗状況を考えれば、メインターゲットは図書館利用層である。現図書館のコンセプトは「滞在型」。同じようなコンセプトを抱くことで、調和の取れた空間となると考える。</p>
イベント時に欲しい施設	<p>上記理由より、イベント用ステージなどは、思い切って削除し、人が集い、くつろぎ、遊ぶオープンスペースを基調とし、イベント会場とする際は、イベント開催者が自由設計できるようにすべきではないかと考える。</p>
平常時に欲しい施設	<p>常時必要なものは、野方三ツ池公園のような、トイレ(多目的を含む)、管理棟。 現在の図書館利用者のみならず、潜在的な図書館利用希望者を誘引できるような、くつろぎスペースと活動スペースが必要である。 くつろぎの場には単独のベンチだけでなく、テーブルのあるベンチも。ホテル等で取り入れられている、第三者の視線が外れるような設計のものをがほしい。屋根つきのスペースも欲しい。太陽光を生かした、和らいだ光を注がれるような空間設計がよいと考える。 管理棟には、市民活動に必要な機材等を最低限保管しておく、スペース利用の活性化につながると思われる。(例：マイクとアンプ、ロープパーテーション、ホワイトボード、カラーコーン、パイプイス、テーブル等)</p>
市のシンボルとするためのアイデア	<p>不要。施設規模が小さいので、中途半端なシンボル(特にモニュメント類)は、不評の対象となるため。</p>
その他の意見	<p>犬猫対策はどうするか？</p>

項 目	意 見
イベントひろばの整備 テーマ	親子および若者が集う広場
テーマの選定理由	親子連れが一日過ごせ津施設、学生が多いため、若者も利用できる施設
イベント時に欲しい施設	休憩棟(トイレ、ロッカー、授乳室、自動販売機)※管理棟。 全天候型野外ステージ
平常時に欲しい施設	芝生広場、バーゴラ、イス、テーブル、遊具 親子で遊んだり、弁当が食べられる場所・施設
市のシンボルとするためのアイデア	全天候型野外ステージ
その他の意見	イメージは戸田川緑地公園 バーベキューができると、人が集まると思うが。

項目	意見
イベントひろばの整備テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な面積を算定し広場の面積を決定するのが本筋では ・面積有木では、テーマを広げすぎ ・利用者のターゲットとイベント時のステージとでは、少し利用者ターゲットが違いすぎ。対象を親子、年寄り、また、イベントでは若者対象なのか、しっかり見極めが必要 ・広々とした芝生広場とは具体的には、どのような広がりをもつのか ・3案のうち、選ぶならA ×4 ・選ぶなら、B ×2 東西軸も含めた整備テーマが必要ではないか
テーマの選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・あまりにも、多目的を、求めると何のための広場なのかわからなくなる。必要性を具体的に取り込むことが出来ない ・それもコンセプトがはっきりしない。イベント広場にするというなら、Aではないか ・イベント広場として使うことを考えれば、出来るだけ広場の面積を取れたほうが良いとおもう ・遊具が設置されており、親子連れの利用にとっては良いと思う、ただ、イベント時は活用スペースが少なくなつて不便 ・イベント時以外の平常時において図書館利用者の憩いの場として、また、親子連れの場として適しているため、芝生広場以外の目的でも子供の格好の遊び場となるため ・東西軸がどうなるかはっきりしていないので、施設が一番少ないものを選定 ・にぎわい交流を目的としたイベント広場
イベント時に欲しい施設	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根付き広場は階段スタンドに正対していなければ、意味がないのでは ・イベントの内容や時期によっては、緑のカーテン、ドライミストなどおこなえばいい ・傾斜のついた芝(観覧のできるように) ・イベント広場としては、屋根がついているほうがいい
平常時に欲しい施設	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生は、天然か人工か ・イベント時を想定するなら、人工芝のほうが利便性があると思う。維持管理の費用は、どのくらいちがうのか ・ベンチやテーブルなどの休めるもの ・休憩施設 ・お年寄りが利用できる施設が必要
市のシンボルとするためのアイデア	<ul style="list-style-type: none"> あれもこれも手を広げすぎるとシンボリックにならない。 いっそ遊具を無くしてスタンドとステージ機能を充実させたほうが良いのでは(野外音楽堂のイメージ) ・ニッシーの銅像
その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> 現在でも駐車場不足が問題であるのに、代替施設の目処はたっているのか ・人が集まる広場にすれば、駐車場の問題が出てくる。現在でも不足気味だがどうするのか ・駐車場不足の問題 ・図書館利用者層を詳しく把握すべき ・図書館利用者の意見も反映させる